



ホストクラスタ保護の管理

ONTAP tools for VMware vSphere 10

NetApp
November 04, 2025

目次

ホストクラスタ保護の管理	1
保護されたホスト クラスターを変更する	1
ホストクラスタ保護の監視	1
新しいデータストアまたはホストを追加する	1
新しいSnapMirror関係を追加する	2
既存のSnapMirror関係を削除する	2
既存のSnapMirror関係を変更する	3
ホストクラスタ保護を削除する	3

ホストクラスタ保護の管理

保護されたホスト クラスタを変更する

変更保護の一部として次のタスクを実行できます。すべての変更を同じワークフローで実行できます。

- 保護されたクラスタに新しいデータストアまたはホストを追加します。
- 保護設定に新しいSnapMirror関係を追加します。
- 保護設定から既存のSnapMirror関係を削除します。
- 既存のSnapMirror関係を変更します。

ホストクラスタ保護の監視

ホスト クラスタ保護の状態を監視するには、この手順を使用します。保護されているすべてのホスト クラスタを、その保護状態、 SnapMirror関係、データストア、および対応するSnapMirrorステータスとともに監視できます。

手順

1. vSphere クライアントにログインします。
2. * NetApp ONTAPツール* > 保護 > ホスト クラスタ リレーションシップ に移動します。

保護列の下のアイコンは保護の状態を示します

3. アイコンの上にマウスを移動すると詳細が表示されます。

新しいデータストアまたはホストを追加する

新しく追加されたデータストアまたはホストを保護するには、この手順を使用します。vCenter ネイティブ ユーザー インターフェイスを使用して、保護されたクラスタに新しいホストを追加したり、ホスト クラスタ上に新しいデータストアを作成したりできます。

手順

1. vSphere クライアントにログインします。
2. 保護されたクラスタのプロパティを編集するには、次のいずれかを実行します。
 - a. * NetApp ONTAPツール* > 保護 > *ホストクラスタ関係*に移動し、クラスタの省略記号メニューを選択して*編集*を選択するか、
 - b. ホスト クラスタを右クリックし、* NetApp ONTAPツール* > クラスタの保護 を選択します。
3. vCenter ネイティブ ユーザー インターフェイスでデータストアを作成した場合、そのデータストアは保護されていないものとして表示されます。ユーザー インターフェイスでは、クラスタ内のすべてのデータストアとその保護ステータスがダイアログ ボックスに表示されます。完全な保護を有効にするには、[保護] ボタンを選択します。
4. 新しい ESXi ホストを追加した場合、保護ステータスは部分的に保護されていると表示されます。SnapMirror設定の下の省略記号メニューを選択し、[編集] を選択して、新しく追加された ESXi ホストの近接性を設定します。



非同期タイプの関係の場合、第3サイトのターゲットSVMを同じONTAPツールインスタンスに追加できないため、編集操作はサポートされません。ただし、ターゲットSVMのシステムマネージャまたはCLIを使用して、関係の設定を変更することは可能です。

5. 必要な変更を行った後、[保存] を選択します。
6. **Protect Cluster** ウィンドウで変更を確認できます。

vCenter タスクが作成され、最近のタスク パネルで進行状況を追跡できます。

新しいSnapMirror関係を追加する

手順

1. vSphere クライアントにログインします。
2. 保護されたクラスタのプロパティを編集するには、次のいずれかを実行します。
 - a. * NetApp ONTAPツール* > 保護 > *ホストクラスタ関係*に移動し、クラスタの省略記号メニューを選択して*編集*を選択するか、
 - b. ホスト クラスタを右クリックし、* NetApp ONTAPツール* > クラスタの保護 を選択します。
3. *関係を追加*を選択します。
4. 新しい関係を **Asynchronous** または **AutomatedFailOverDuplex** ポリシー タイプとして追加します。
5. *保護*を選択します。

Protect Cluster ウィンドウで変更を確認できます。

vCenter タスクが作成され、最近のタスク パネルで進行状況を追跡できます。

既存のSnapMirror関係を削除する

非同期SnapMirror関係を削除するには、セカンダリ サイトの SVM またはクラスタを ONTAP tools for VMware vSphereのストレージ バックエンドとして追加する必要があります。すべてのSnapMirror関係を削除することはできません。関係を削除すると、ONTAPクラスタ上のそれぞれの関係も削除されます。AutomatedFailOverDuplex SnapMirror関係を削除すると、宛先のデータストアがマップ解除され、整合性グループ、LUN、ボリューム、および igroup が宛先ONTAPクラスタから削除されます。

関係を削除すると、セカンダリ サイトで再スキャンがトリガーされ、マップされていない LUN がホストからアクティブ パスとして削除されます。

手順

1. vSphere クライアントにログインします。
2. 保護されたクラスタのプロパティを編集するには、次のいずれかを実行します。
 - a. * NetApp ONTAPツール* > 保護 > *ホストクラスタ関係*に移動し、クラスタの省略記号メニューを選択して*編集*を選択するか、
 - b. ホスト クラスタを右クリックし、* NetApp ONTAPツール* > クラスタの保護 を選択します。
3. SnapMirror設定の下の省略記号メニューを選択し、[削除] を選択します。

vCenter タスクが作成され、最近のタスク パネルで進行状況を追跡できます。

既存のSnapMirror関係を変更する

非同期SnapMirror関係を変更するには、セカンダリ サイトの SVM またはクラスターを ONTAP tools for VMware vSphereのストレージ バックエンドとして追加する必要があります。AutomatedFailOverDuplex SnapMirror関係の場合、均一構成の場合はホストの近接性を、非均一構成の場合はホスト アクセスを変更できます。Asynchronous と AutomatedFailOverDuplex のポリシー タイプを交換することはできません。クラスター上で新しく検出されたホストの近接性またはアクセスを設定できます。



既存の非同期SnapMirror関係を編集することはできません。

手順

1. vSphere クライアントにログインします。
2. 保護されたクラスターのプロパティを編集するには、次のいずれかを実行します。
 - a. * NetApp ONTAPツール* > 保護 > *ホストクラスター関係*に移動し、クラスターの省略記号メニューを選択して*編集*を選択するか、
 - b. ホスト クラスターを右クリックし、* NetApp ONTAPツール* > クラスターの保護 を選択します。
3. AutomatedFailOverDuplex ポリシー タイプを選択した場合は、ホストの近接性またはホスト アクセスの詳細を追加します。
4. *保護*ボタンを選択します。

vCenter タスクが作成され、最近のタスク パネルで進行状況を追跡できます。

ホストクラスター保護を削除する

ホスト クラスターの保護を削除すると、データストアは保護されなくなります。

手順

1. 保護されたホスト クラスターを表示するには、* NetApp ONTAPツール* > 保護 > ホスト クラスター リレーションシップ に移動します。

このページでは、保護されたホスト クラスターとその保護状態、SnapMirror関係、および対応するSnapMirrorステータスを監視できます。

2. ホスト クラスター保護 ウィンドウで、クラスターに対する省略記号メニューを選択し、保護の削除 を選択します。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。